

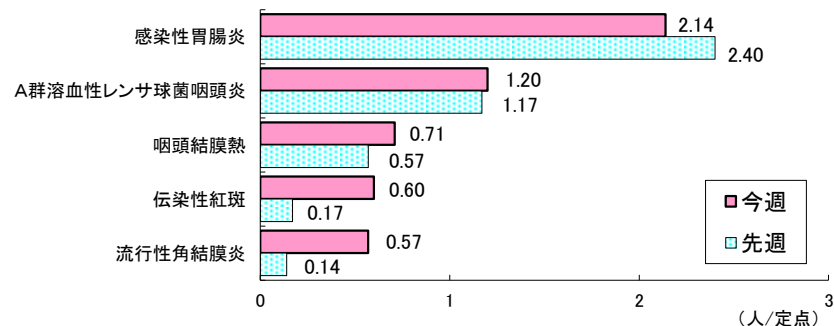


【第48週の発生動向】

＜定点把握対象疾患(週報)・前週比＞

1. 感染性胃腸炎は、県全体で11%減少しています。保健所別では、大館、北秋田、秋田中央、横手で増加、秋田市、能代、由利本荘、大仙、湯沢で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で3%増加しています。保健所別では、秋田市、能代で増加、秋田中央、由利本荘で同規模、大仙、横手、湯沢で減少しています。
3. 咽頭結膜熱は、県全体で25%増加しています。保健所別では、北秋田、由利本荘、大仙、湯沢で増加、秋田中央で同規模、秋田市、大館で減少しています。

秋田県の定点医療機関における主要5疾患の発生規模



発生報告

＜五類定点対象疾患(週報)＞

(人/定点)

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢			
	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減				
RSウイルス感染症	0.54	0.54		0.43	0.86	↗	0.25	0.75	↗		0.50	↗			0.25	0.25						0.50	↗	1.67	0.67	↘	2.25	1.00	↘		
インフルエンザ	0.06	0.41	↗	0.09	1.18	↗	0.14	1.00	↗		0.33	↗			0.17	0.17															
咽頭結膜熱	0.57	0.71	↗	1.86	1.14	↘	0.50	0.25	↘	1.50	3.50	↗			0.25	0.25			1.00	↗		0.50	↗						0.25	0.50	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.17	1.20	↗	1.00	1.57	↗							0.33	0.67	↗	4.25	4.25		0.75	0.75		1.00	0.75	↘	0.67		↘	1.75	1.50	↘	
感染性胃腸炎	2.40	2.14	↘	4.00	2.29	↘	0.75	2.00	↗	0.50	1.00	↗	3.67	3.00	↘	1.50	2.75	↗	1.25	0.50	↘	4.00	3.25	↘	2.00	2.33	↗	2.00	1.75	↘	
水痘	0.66	0.34	↘	0.29	0.43	↗	2.50	0.75	↘						0.50	0.50			0.50	0.25	↘		0.25	↗	1.00		↘	1.00	0.50	↘	
手足口病	0.23	0.17	↘		0.29	↗	0.50	0.75	↗	0.50	0.50								0.50		↘	0.25		↘				0.50		↘	
伝染性紅斑	0.17	0.60	↗	0.14	0.29	↗	1.25	4.50	↗							0.25	↗														
突発性発しん	0.20	0.11	↘	0.14	0.14		0.25	0.25		0.50		↘			0.25		↘					0.25		↘		0.67	↗	0.50		↘	
ヘルパンギーナ	0.29	0.20	↘	0.57	0.71	↗	0.50		↘	0.50		↘												0.67		↘	0.25	0.50	↗		
流行性耳下腺炎	0.03	0.09	↗	0.14		↘					0.50	↗										0.50	↗								
川崎病																															
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*			
流行性角結膜炎	0.14	0.57	↗	0.33	1.33	↗				*	*		*	*		*	*									*	*				
細菌性髄膜炎	0.13		↘												*	*		1.00		↘											
無菌性髄膜炎															*	*															
マイコプラズマ肺炎	2.00	2.00		1.00	1.00					8.00	4.00	↘	3.00	3.00		*	*		1.00	1.00		1.00	2.00	↗	2.00	2.00			3.00	↗	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)															*	*															
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)															*	*															

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、由利本荘保健所管内から1人、報告されました。
・四類感染症のつつが虫病が大館保健所管内から1人、報告されました。
・五類感染症の侵襲性肺炎球菌感染症が大仙保健所管内から1人、梅毒が秋田市保健所管内から1人、百日咳が秋田市保健所管内から1人、横手保健所管内から15人、湯沢保健所管内から1人、風しんが秋田市保健所管内から1人、横手保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-47週 (全国, 秋田), 48週 (秋田). Rows include 一類 (エボラ出血熱, クリミア・コンゴ出血熱, etc.), 二類 (急性灰白髄炎, 結核, etc.), 三類 (コレラ, 細菌性赤痢, etc.), 四類 (E型肝炎, ウエストナイル熱, etc.), 五類 (アメーバ赤痢, ウイルス性肝炎, etc.).

Main table with columns: 類型, 疾患名, 1週-47週 (全国, 秋田), 48週 (秋田). Rows include 四類 (チクングニア熱, つつが虫病, etc.), 五類 (アメーバ赤痢, ウイルス性肝炎, etc.).

トピック

<12月10日から風しん抗体検査事業が開始されます>

第48週に県内から2例の風しん患者が届出され、2018年の届出数は5件となりました。夏以降、都市部から全国に風しんの流行が広がっており、患者は2,300人を超えています(表)。このため、県と秋田市では12月10日から風しん抗体検査にかかる費用の助成を開始することになりました(図)。感染拡大防止のために、まずは抗体検査を行い、免疫が不十分な方は予防接種を受けてくださるようお願いします。

■風しん抗体検査事業

- 対象者: (1)妊娠を希望する女性
(2)妊娠を希望する女性・抗体価が低い妊婦の配偶者
※以下の人は対象から除きます。
・過去に風しんの抗体検査を受けたことのある人
・風しんの予防接種歴のある人
・風しんの診断を受けたことのある人

実施場所: 協力医療機関

※医療機関名は、12月10日に秋田県庁ウェブサイト「美の国あきたネット」に掲載し、情報は随時更新します。

※秋田市は「秋田市公式サイト」に掲載します。

実施内容: 対象者は協力医療機関で風しん抗体検査が無料で受けられます。

問い合わせ先: 県保健・疾病対策課(電話 018-860-1427)

秋田市保健所(電話 018-883-1179)

表 風しん届出数(件)

Table showing measles notification numbers from 2012 to 2018 for National and Akita Prefecture.

*全国は第47週現在

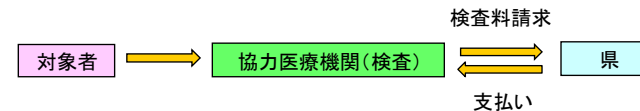


図 風しん抗体検査事業の流れ

つつが虫病情報

つつが虫の発生報告が1件ありました。

Table with details for the tick-borne disease case: No.5, 届出年月日 (平成30年11月27日), 患者の住所 (大館保健所管内), 患者の年齢 (70代), 性別 (女性), 症状 (発熱、発疹、刺し口(左胸)), 診断年月日 (平成30年11月27日).

感染症の集団発生報告

かぜ様症状の集団発生報告が1件ありました。

Table with details for the cold-like symptoms outbreak: 発生届出日 (平成30年11月27日), 受付保健所 (由利本荘保健所), 施設名称 (特別養護老人ホーム), 有症者数 (利用者80名のうち9名), 把握期間 (11月17日から11月27日まで).

ヒトメタニューモウイルス感染症による集団発生報告が1件ありました。

Table with details for the human metapneumovirus outbreak: 発生届出日 (平成30年11月28日), 受付保健所 (横手保健所), 施設名称 (樽見内保育園), 有症者数 (園児60名のうち11名), 把握期間 (11月21日から11月28日まで).



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
咽頭結膜熱	-	北秋田(3.50)
伝染性紅斑	-	大館(4.50)

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大湯村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		